



「医療事故調査制度」における 組織としての再発防止への取り組み

～貴重な事例の教訓をどう活かすか～

ライブ配信

2023.11.11(土) 13時～16時

オンデマンド配信

2023年11月20日(月)～2024年2月20日(火)

第 1 部

医療事故調査制度の現況（医療機関の医療事故の特徴）

木村壯介（日本医療安全調査機構 常務理事）

第 2 部

提言書 中心静脈カテーテル挿入・抜去に係る死亡事例の分析

－第2報－について ～医療機関が再発防止に取り組むために～

宮田哲郎（日本医療安全調査機構 常務理事）

第 3 部

組織としての再発防止への取り組み

座長 山口 徹（日本医療安全調査機構 顧問）

講演 1

組織で再発防止に取り組むために

～医療事故に対する組織としての対応～

宇田川晴司（虎の門病院分院 分院長）

講演 2

院内調査の実際と具体的な再発防止への取り組み

～具体的で実現可能な再発防止策の立案と、実現のために～

岡田禎人（半田市立半田病院 副院長）

講演 3

職員が協働し再発防止へ取り組むための工夫

～再発防止を臨床現場に定着させるために～

空代馨香（武蔵野赤十字病院 看護副部長）

講演 4

再発防止に対する遺族の思い

北田淳子（ヘルパーステーションとまり木 代表理事）

第 4 部

全体討論「組織として再発防止にどう取り組むか」

座長 山口 徹（日本医療安全調査機構 顧問）

参加費

1,500円（ライブ、オンデマンド共）

登録期間

2023年9月1(金)～2024年2月13日(火)

申込方法

医療事故調査・支援センターのホームページ
研修申し込み画面より
参加登録の手続きをお願いします。



受講証

全てご視聴いただいた場合に発行

